



じぶんの町をよくするしくみ

★共同募金は計画募金です

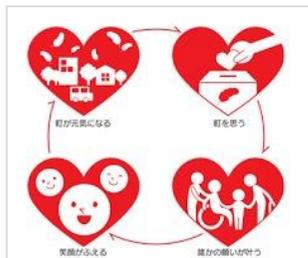
共同募金は、運動を開始する前に翌年度の事業計画を立ててから目標額を決めます。「来年はこのような事業にこれだけのお金が必要」ということを明確にしたうえで募金を集める「計画募金」です。

★目安額は強制的な割当ではありません

しかし、各家庭においてどのくらい募金すれば目標額に達するのかが分かりにくい「目安額」をお示ししてまでも目標達成のための目安額であって強制的な割当ではないと思います。皆様の善意と自主性に基づくご協力をお願いいたします。ちなみに、昨年の募金実績額を戸数で割ると一戸あたり約1,047円となります。



★赤い羽根共同募金の80%は地域内で使われます



美郷町で集まった募金の約8割は美郷町で使われています。残りの2割は、秋田県内の災害見舞金や県内施設への福祉車両の整備、募金資材（羽根やチラシ）や啓発活動の費用などに充てられ、秋田県全体で使われるお金です。

赤い羽根募金は「集めた地域で役立てられる」ということが他の募金と大きく異なる点です。



★共同募金はあまねく行う寄付金の募集です

『社会福祉法』で「共同募金は都道府県の区域を単位として、あまねく（広くすみずみまで）行う寄付金の募集である」と規定され、いろんな場所や機会を捉えて国民総参加をめざす募金運動です。

★災害にも共同募金は使われています



各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、東日本大震災のような大規模災害が起こった際に災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われます。

- 平成26年度赤い羽根募金実績 6,997,228円
- 平成27年度社協事業へ配分額 5,456,725円

■赤い羽根募金は、自分の町を良くするしくみとして地域みんなが幸せに暮らすための活動に役立てられます。

※詳しくは秋田県共同募金会または中央共同募金会のホームページをご覧ください